





大腸内視鏡的粘膜下層剥離術を受けられる患者さんへ

様

	入院当日	当日		治療後1日目	治療後2日目～5日目
		治療前	治療後		
	月 日()	月 日()		月 日()	月 日()
目標	治療に関する説明を受け、不安なく治療を受けることができる		合併症が出現することなく順調に経過する		退院後の生活について理解できる
処置・検査・観察	検温があります	検査前に検温があります モビプレップの服用による副作用(嘔気や腹痛、めまいなど)があれば看護師にお知らせください 排便の確認をさせていただきますので、排便後はナースコールで看護師にお知らせください	検査後に検温があります 検査による合併症(腹痛、嘔気、下血など)があれば看護師にお知らせください	検温があります 検査による合併症(腹痛、嘔気、下血など)があれば看護師にお知らせください 早朝に採血があります 午前中にレントゲンがあります	検温があります 検査による合併症(腹痛、嘔気、下血など)があれば看護師にお知らせください
内服・注射・点滴	薬剤師が持参薬の内容を確認します 中止薬があればお預かりします 21時に下剤を服用していただきます	内服の指示がある場合は7時までに服用していただきます 9時からモビプレップを服用していただきます 服用方法についてはパンフレットをお渡ししますので、それに沿って服用してください 排便の状況により浣腸を行う場合もあります 朝10時頃より点滴を開始します			治療後2日目の朝10時頃に点滴は終了します
安静度	制限はありません 病棟を離れられる場合は看護師にお声がけください 院外へ出られる場合は主治医の許可が必要となりますのでお申し出ください	検査室(透視室)まで歩いて行きます 体調に合わせて車椅子で行きます 	検査室(透視室)からはストレッチャーで帰室します 帰室2時間後よりトイレ、洗面所への歩行は可能ですが、できる限り安静に過ごしてください		制限はありませんが、お腹に力が入るような行動は避けてください
栄養(食事)	低残渣食です 21時以降は絶食です	水分の制限はありません	水分は治療後2時間より摂取できます	水分の制限はありません	朝から低残渣食7分粥が再開となります 腹痛などの症状がなければ食事は可能です 症状があれば絶食となります
清潔	シャワー浴ができます			温タオルで体を拭きます	主治医の許可後、シャワー浴ができます
排泄	制限はありません	制限はありません 必要時ポータブルトイレを準備します 検査前に尿の管を入れます	帰室2時間後よりトイレ歩行ができます 必要以上にお腹に力が入るような行動は避けてください	尿の管を抜きます	
指導・説明	入院診療計画・治療について主治医より説明があります 治療を受けるために同意書を書いていただきます 薬剤師より内服について説明があります 看護師から入院後の予定について説明があります	検査前には義歯・時計・眼鏡・指輪などは外しておいてください			治療後5日目に退院となります 退院までに栄養士から術後の食事について説明があります

なお、患者様の状態に応じて予定が変更になる場合があります。
ご不明な点がございましたら、お尋ねください。

主治医() 看護師() 薬剤師()

北播磨総合医療センター 消化器内科